令和8年熊本地震の検証項目（第2弾）について

約100項目

参考資料

※期間や検証項目は現時点の想定であり、今後の検証等の中で精査予定

緊急対応期　約30項目
（発災直後～概ね1週間）

■非常時の体制等・災害対策本部の運営
職員配置・本部運営・応援受入れ等

■消防・救急／医療・福祉／災害関連死の防止
救急体制・福祉避難・健康観察等

■避難所環境・避難所開設・運営
空調設備・トイレ・食事・ベッド・衛生・開設・受付
福祉避難所・ペット避難所・運営体制等

■車中泊避難・帰宅困難者への対応
避難者の把握・支援

■上下水道関連・道路関連・公共交通関連
応急給水・点検・通行確保・応急復旧

■物資支援
需要把握・調達・配送

■情報集約・情報発信等のデジタル技術活用
被害情報の可視化・LINE等の発信
災害対応業務の効率化

■災害廃棄物への対応
災害廃棄物処理の体制整備

応急復旧期　約30項目
（発災後1週間～概ね1か月）

■被災者の伴走支援
被災者カルテ・相談窓口・伴走支援

■応急的な住まいの確保
応急住宅・市営住宅の一時提供

■要配慮者への支援
見守り・地域コミュニティ・孤立防止

■心のケア・居場所づくり・子育て世帯への支援
こどもの心のケア・こども・若者の居場所の確保、

■被害家屋認定調査・り災証明書発行への対応
家屋調査・証明発行の迅速化・オンライン申請

■防災拠点施設の復旧等
市役所・区役所等の復旧・強靱化

■災害ボランティアの活用
災害ボランティアセンターの対応

■事業者への支援
事業再建・雇用維持・農地等復旧

■被災地への支援
専門職員派遣・災害ボランティア情報

復旧・復興期　約40項目
（発災後1か月以降）

■恒久的な住まいの再建
宅地復旧・液状化対策・公費解体等

■上下水道・道路・橋梁の強靭化
上下水道施設・管路の耐震化、緊急輸送道路等の橋梁耐震化、道路ネットワークの構築

■中心市街地の防災力向上
中心市街地の建築物の更新・耐震化

■自助・共助・地域コミュニティの強化
地区防災計画の整備、地域と連携した防災訓練・日頃の備え、地域コミュニティ拠点再建

■観光需要等の喚起
風評被害対策・誘客・復興イベント

■熊本城等の文化財の復旧
熊本城の復旧・文化財の復旧、復旧過程の公開・文化活動再開、文化的処方・学びと交流

■被災地への支援
広域支援・受援体制

■記録等の伝承
震災記録・教訓の継承
復旧・復興の取組の国内外への発信